

講義コード	1192	科目区分	専門教育科目(ビジネス文化専攻)
(フリガナ)	かんこくごしかくしどう	(フリガナ)	イ ムンサン
授業科目名	韓国語資格指導Ⅱ	担当教員名	李 文相
英文授業科目名	Teaching For the Korean Proficient Test Ⅱ		
基準年次(開講期)	3年生(後期)	履修形態	選択
曜日/時限/講義室	金曜日/5時限/演習室(829号)		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	文法理解・込み入った構文の読解と聴解、作文
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	話す、書く、聴く、韓国文化、韓国語能力試験、模擬試験		
授業概要・目的	<p>授業の主なポイントは次の3つです。</p> <p>1)韓国社会で通用する韓国語の習得を目指す。</p> <p>2)韓国語能力試験等の模擬試験を複数回実施し、合格を目指す。</p> <p>3)韓国の身近な話題や風習などに親み、韓国の文化や韓国人の考え方について理解を深める。</p>		
到達度評価の 評価項目	<p>到達度評価項目は主に次の三つです。</p> <p>1)構文の理解力と日常会話の能力。</p> <p>2)「ハングル能力検定試験」、「韓国語能力試験」の受験への取り組み方。</p> <p>3)韓国の風習や文化、韓国人の考え方についての理解力。</p>		
授業計画			
第1回	<p>ガイダンス</p> <p>授業の進め方と受講上の留意点、テキストの案内。</p>		
第2回	<p>前期学習の韓国語文法確認</p> <p>夏季休暇を話題にしながら、文法事項を確認する。</p>		
第3回	<p>数の表現</p> <p>日付・時間表現、作文練習。</p>		
第4回	<p>資格試験の出題研究</p> <p>「ハングル能力検定試験」と「韓国語能力試験」の事例。</p>		
第5回	<p>郵便局の場面設定</p> <p>場面を想定し、聴く、話す練習と文法。</p>		
第6回	<p>資格試験対策(その1)</p> <p>「ハングル能力検定試験」の模擬テスト実施。</p>		
第7回	<p>喫茶店・食堂の場面設定</p> <p>場面を想定し、聴く、話す練習と文法。</p>		
第8回	<p>ホテル、旅館等の場面設定</p> <p>場面を想定し、聴く、話す練習と文法。</p>		
第9回	<p>乗り物利用の場面設定</p> <p>場面を想定し、聴く、話す練習と文法。</p>		
第10回	<p>資格試験対策(その2)</p> <p>「韓国語能力試験」の模擬テスト実施。</p>		
第11回	<p>美容院・理髪店の場面設定</p> <p>場面を想定し、聴く、話す練習と文法。</p>		
第12回	<p>受け身と使役文(その1)</p> <p>作文練習。</p>		
第13回	<p>受け身と使役文(その2)</p> <p>作文練習。</p>		
第14回	<p>資格試験対策(その3)</p> <p>「ハングル能力検定試験」又は、「韓国語能力試験」の模擬テスト</p>		
第15回	<p>まとめ</p> <p>資格試験について自分のレベルを確認する。</p>		
教科書・参考書等	<p>資料を配布する。参考図書は以下の通り。</p> <p>・李文相共著(2015)サランヘヨ! ハングルー初球から中級へー, 白帝社</p> <p>・李文相共著(2015)サランヘヨ! ハングルー初球から中級へー練習帳, 白帝社</p> <p>・『韓国語能力試験TOPIK(Test of Proficiency in Korean)』(三修社)ほか</p>		
授業で使用する 機器等	<p>・音声教材、映像(ビデオ/PC/その他画像資料)</p>		
予習・復習への アドバイス	<p>・授業内容を確認して授業に臨むこと。</p> <p>・韓国語能力試験の模擬テストを行う。</p>		
履修上の注意・ 受講条件等	<p>・「韓国語Ⅰ～Ⅳ」履修後に受講することが望ましい。</p>		
成績評価の基準等	<p>以下の観点から評価する。</p> <p>1)授業に臨む姿勢態度(20/100)</p> <p>2)レポートの内容(30/100)</p> <p>3)能力試験の模擬テスト(50/100)</p>		
メッセージ	<p>遅刻厳禁。授業中は携帯電話の電源を切る。遅刻2回で欠席1回扱いになるので注意すること。</p>		
オフィス・アワー	<p>火曜日の午前(9:00-12:00)</p>		
その他			